

BOWLSTAR CUP 愛知の陣

BOWLSTAR CUP 2024 SUMMER in 東名ボール

ボウルスターCUP 2024 SUMMER 愛知の陣【競技方法・詳細】

【ダブルス戦】

◆予選6ゲーム(BOX2-2)※A・Bシフト

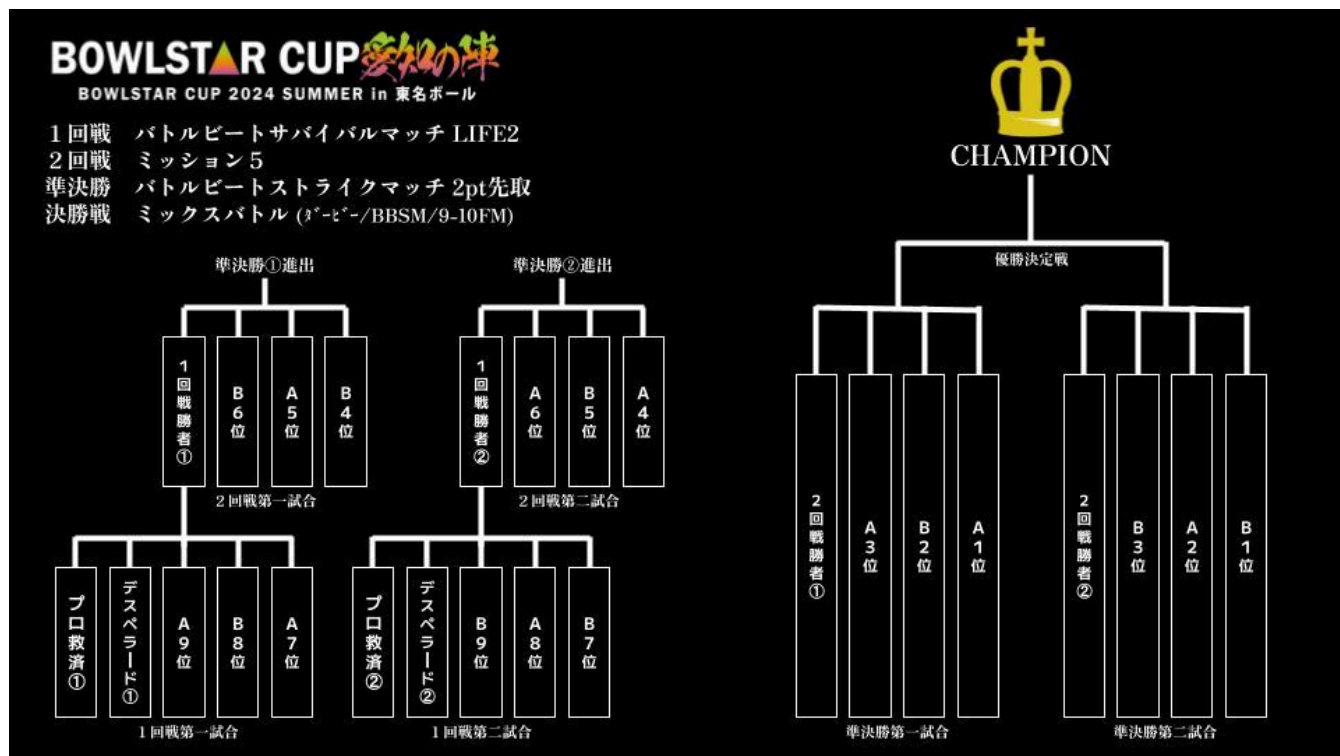
6ゲームを投球する。

各シフト上位9チーム+デスペラード上位2チーム+プロ救済2チーム

合計22チーム決勝TM進出。

(救済するプロチームがない場合は、ABシフト次点チームの合計点数の高い方を繰り上げる)

◆決勝トーナメント表(ゲストの人数などにより変更する場合アリ)



◆決勝トーナメント1回戦 練習投球3分(ヨーロッパ)

対戦ルールは『バトルビートサバイバルマッチ ライフ2』

5レーンを使用して行う。レーンは左から入場順に固定。

各チームのライフポイントは『2』。各ターン左のレーンから順番に投球し、倒した本数が一番少なかったチームのライフが『1』減少し、ライフが0になったチームは脱落となる。

(最小本数のポウラーが複数いた場合はその全チームのライフが減少する。)

ターン毎に投球者はチーム内で交代となる。

残り1チームになるまで投球を繰り返し、残ったチームが2回戦へ進出。

・第一試合 プロ救済①・デスペラード1位・A9位・B8位・A7位

・第二試合 プロ救済②・デスペラード2位・B9位・A8位・B7位

◆決勝トーナメント2回戦 練習投球3分(ヨーロッパ)

A・Bブロックに分けて実施する。

対戦ルールは『ミッション5』

4レーンを使用して行う。入場順に左からレーンに入っていく。

レーン移動は行わず、投球順番は左レーンから順に投げる。

ミッション1: 1フレームでマークをつける(1投で選手交代)ストライクOK

ミッション2: 2投で18本以上倒せ(1投で選手交代)

ミッション3: ストライクを出せ(挑戦した選手はミッション4で投球できない)

ミッション4: 1投で3本以下を倒せ(0本の場合は失敗となる)

ミッション5: ダブルを出せ

※ミッション5を成功させた場合に限り、二回成功したことになる。(ポイント2倍)

ミッションクリア数の多い上位2チームが1ショットマッチに進む。

(カウント勝負・左から投球)

各チームの代表者が投球し、倒した本数が多いチームの勝利。

同ピンだった場合投球者を交代しもう1回

※クリア数が同数で上位2チームを決定できない場合、代表者による1ショットマッチ

・第一試合 1回戦第一試合勝者・B6位・A5位・B4位

・第二試合 1回戦第二試合勝者・A6位・B5位・A4位

◆決勝トーナメント準決勝 練習投球3分

対戦ルールは『バトルビートストライクマッチ』2pt先取

4レーンを使用して行う。入場順に左から詰めてレーンに入っていく。

8小節ごとにスクラッチの入るバトルビートに合わせて順番に投球する。

各チーム1ターンごとに投球者は交代する。

それぞれ4回投球して合計ストライク数が多い方が勝利。

各ラウンド4投目にストライクを出した場合に限り、ストライクを2個出したことになる。

1st Roundでストライク数トップの選手が複数いた場合は、該当者全員に1ptが入るが

2nd Roundではストライク数トップの選手が複数いた場合は、

そのラウンドの決着をつけるワンショットカウントマッチを行う。

各チーム、自分のレーンで順番に投球する投球順は以下の通り。

・第一試合 2回戦第一試合勝者・A3位・B2位・A1位

・第二試合 2回戦第二試合勝者・B3位・A2位・B1位

◆決勝トーナメント優勝決定戦 練習投球3分

5つのレーン全てを使用し、三本勝負の二本先取で勝負を行う。

- ・1st Round ストライクダービー
- ・2nd Round バトルビートストライクマッチ
- ・Final Round 9-10フレームマッチ

・1st Round ストライクダービー 2名で挑戦

2名が120秒間投球し、ストライクの数を競う。全てのレーンを使用する。

どちらか1人が投げている間はもう1人の選手は投球ができない。
投球者を交代する場合はチームメイトとハイタッチを行う事で投球者を交代できる。

※ずっと1人が投球し続けるのもOK(とても疲れます。) ※何回交代してもOK
※じゃんけんで勝ったチームが先攻後攻を選択する。

・2nd Round バトルビートストライクマッチ 2名で挑戦

全てのレーンを使用する。

8小節ごとにスクラッチの入るバトルビートに合わせて交互に投球する。

それぞれ4回投球して合計ストライク数が多い方が勝利。

4ターン目のストライクは点数2倍となる。

自分が直前に投げたレーンと、相手が直前に投げたレーンは投球する事ができない。
(リセットが間に合わないなどある為。)

※マシントラブルが発生した際は一旦中断する場合がある。

※1st Roundで敗北したチームが先攻後攻と最初に投球するレーンを選択する。

・Final Round 9-10フレームマッチ 2名で挑戦

9-10フレームを投球し、スコアが高い選手が勝者となる。

ベーカー方式で行う。(9フレーム1名、10フレーム1名が担当する。)

投球レーンは先攻のチームから好きなレーンを選ぶことができる。

9フレームと10フレームは同じレーンで投げる。相手チームと同じレーンは投げられない。

※2nd Roundで敗北したチームが先攻後攻と最初に投球するレーンを選択する。

大会優勝者は年末開催予定のグランドチャンピオンシップ招待資格を得る。

※優勝決定戦では各ラウンドで引き分けとなった場合、そのラウンドの決着をつけるための代表者によるワンショットマッチを行う。またその場合のワンショットマッチはストライクかそうでないかで決着をつける。ワンショットマッチ時の先攻or後攻は直前で行っていたルールと同じ順番で行う。もし倒した本数が同じだった場合は投球者を交代して再度行う。